52ヶ国語翻訳機

GLOBAL 52T

取扱説明書

----- 目 次 -----

1. 安全上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

1.1. 本体取扱い上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

1.2. 電池取扱い上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

2. 仕様一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

3. 電池の装填・交換 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

3.1. 電源スイッチを入れる前に ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

3.2. 電池の交換 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

4. 各部の名称と機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

4.1. 背面・リセットスイッチ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

4.2. キーボード ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

4.3. 液晶表示（ステータス表示） ・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

5. 電源を入れる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

6. 設定（SET UP） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

6.1. 時間設定（TIME SET） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

6.2. 操作音 ON/OFF（KEY SOUND） ・・・・・・・・・・・・・・・ 14

6.3. 時間表示設定（TIME MODE） ・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

6.4. 日付表示設定（DATE MODE） ・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

6.5. アラーム設定（ARARM SET） ・・・・・・・・・・・・・・・・ 15

6.6. 夏時間設定（SUMMER TIME） ・・・・・・・・・・・・・・・・ 15

6.7. コントラスト調整（ CONTRAST） ・・・・・・・・・・・・・ 16

7. 言語キーについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17

8. 単語を検索する（WORDS） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19

8.1. かな入力 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19

8.2. ローマ字入力 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21

8.3. 簡易英英辞書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23

8.4. 文字表示と入力訂正 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
8.5. 外国語の入力 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
8.5.1. ヨーロッパ系言語の入力 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
8.5.2. 中国語入力 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26
8.5.3. 韓国語入力 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26
9. 慣用句の翻訳（PHRASES） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
9.1. カテゴリー選択 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
9.2. カテゴリー名の検索 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30
10. ユーザ辞書（USER DICT） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
11. お気に入り（FAVORITES） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32
12. 履歴（HISTORY）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33
13. 電卓（CALCULATOR） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 34
14. 度量衡変換（CONVERSION） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35
14.1. 計測単位変換（METRIC） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35
14.2. 通貨単位変換（CURRENCY） ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36
14.3. サイズ表（SIZES） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
15. 時計（LOCAL TIME / WORLD TIME） ・・・・・・・・・・・・・・・・ 39
16. ゲーム（GAMES）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39
16.1. SUDOKU ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40
16.2. GUESS NUMBER ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 41
16.3. 24 POINTS ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 41
16.4. MAGIC DIAL ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 42
16.5. GUESS WORD ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 42
17. トラブルＱ＆Ａ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 43

1. 安全上のご注意

この度は52ヶ国語翻訳機をお買い上げ頂き有難うございます。

ここには、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害、本機の故障を未然に防止するための注意事項を記載していますので、必ずお守りください。

本体取り扱い上のご注意

- 万一、異常な匂いがしたり、発熱・発煙した場合はただちに電源を切り、当社までご相談ください。火災や故障の恐れがあります。
- 本機を分解したり、修理したりしないでください。保証範囲外になります。
- 本機は精密機械ですので強い衝撃を与えたり重いものを乗せたりしないでください。
- 本機を濡らしたり、湿度の高いところで使用・保管したりしないでください。
- 本機をベンジン等の溶剤や水等で濡れた布で拭かないでください。
- 直射日光の強いところや高温下で使用・保管しないでください。
- 子供の手の届かないところで使用・保管してください。けがや事故の原因になります。
- 電子機器の使用が制限されている場所で使用しないでください。
- 自動車、自転車などの運転中に使用しないでください。
- この取扱説明書をお手元に大切に保管して注意事項をお守りください。

電池取扱い上のご注意

電池の取扱い方を間違えると、液漏れや破損などにより、機器の故障や事故の原因となりますので、下記取り扱い方法を守ってください。

- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 万一、電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。
- ショート(短絡)させたり分解しないでください。液漏れ・発熱・破裂等の原因になります。
- 熱を加えたり、火の中に入れたりしないでください。液漏れ・発熱・破裂等の原因になります。
- 水などに濡らさないでください。液漏れ・発熱・破裂等の原因になります。
- 万一、液漏れを起こして皮膚や衣服等に付着した場合は、きれいに水で洗い流して、すぐに医師の治療を受けてください。
- 万一、液漏れを起こして目や口などに入った場合は、きれいに水で洗い流して、すぐに医師の治療を受けてください。

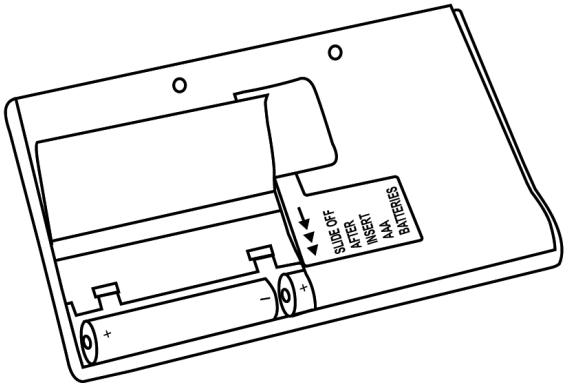
2. 仕様一覧

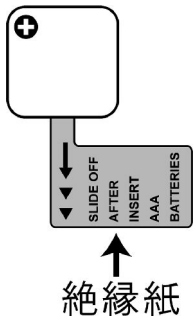
サイズ	112（w）× 75（D）× 22（H）[mm]（折畳み時、凸部を除く）
重量	約 130 g（ 電池重量を含む ）
電源	ボタン電池（ CR2032 ）× 1 ， 単 4 アルカリ電池（AAA）× 2
表示	83×32 DOT MATRIX
収録言語	Arabic（アラビア語）, Bengali（ベンガル語）, Bulbarian（ブルガリア語）, Cambodian（カンボジア語）, Cantonese（広東語）, Chinese（北京語）, Croatian（クロアチア語）, Czech（チェコ語）, Danish（デンマーク語）, Dutch（オランダ語）, English（英語）, Estonian（エストニア語）, Fillipino（フイリピノ語）, Finnish（フィンランド語）, French（フランス語）, German（ドイツ語）, Greek（ギリシャ語）, Hebrew（ヘブライ語）, Hindi（ヒンディー語）, Hungarian（ハンガリー語）, Indonesian（インドネシア語）, Italian（イタリア語）, Japanese（日本語）, Korean（韓国語）, Laos（ラオス語）, Latvian（ラトビア語）, Lithuanian（リトアニア語）, Malay（マレー語）, Malayalan（マラーヤラム語）, Mongolian（モンゴル語）, Myanmar（ミャンマー語）, Nepali（ネパール語）, Norwegian（ノルウェー語）, Persian（ペルシャ語）, Polish（ポーランド語）, Portuguese（ポルトガル語）, Romanian（ルーマニア語）, Russian（ロシア語）, Serbian（セルビア語）, Shanghai Hua（上海語）, Singhalese（シンハラ語）, Slovakian（スロバキア語）, Slovenian（スロベニア語）, Spanish（スペイン語）, Swedish（スウェーデン語）, Tamil（タミール語）, Thai（タイ語）, Tibetan（チベット語）, Turkish（トルコ語）, Ukrainian（ウクライナ語）, Urdu（ウルドゥー語）, Vietnamese（ベトナム語）
言語データ	単語データ約 20,000 語×52 言語 慣用句数　約 2,300×52 言語 上記語句数の他、非アルファベット言語にはアルファベット発音表記（日本語はローマ字表記）を収録
簡易英英辞典	全見出し語
ユーザ辞書	52言語対応、単語登録式
時計機能	ワールドクロック、夏時間設定、アラーム
サイズ表	衣服（アメリカ,イギリス,日本,ドイツ（女性のみ）,ヨーロッパ）, 靴（アメリカ,イギリス,イタリア,日本,フランス,スペイン）
計算機能	電卓 , 計測単位変換 , 通貨変換
付属品	取扱説明書（日英仏独中）, キーボードレイアウト表 ・ボタン電池 CR2032 × 1＊（本体に内蔵） ・単 4 アルカリ電池 × 2＊ ＊付属の電池は動作確認用です。電池寿命が仕様より短い場合があります。

3. 電池の装填･交換

3.1 電源スイッチを入れる前に

a) まず、単 4 アルカリ電池を極性（＋，－）に注意して正しく入れてください。
b) 仕様外電池（充電式電池など）は使用できませんのでご注意ください。
c) 次にボタン電池の保護絶縁紙を取り除いてください。
d) もし、単4電池を入れる前に保護絶縁紙を取り除いてしまった場合は、ご使用の前に一度リセット（P.8）してください。





3.2 電池交換

この翻訳機は単 4 電池 2 本で主要部分を CR2032 ボタン電池 1 個でメモリー保持と時計を動作させています。

単 4 アルカリ電池が入っていないとメモリ保持用のボタン電池が直ぐに消耗してしまいますので、翻訳機には単 4 アルカリ電池 2 本を常時入れておいてください。

電池が消耗してくると表示が薄くなり、画面に”LOW BATTERY”と表示されます。この状態になったら直ぐに電源スイッチを切って 2 本の単 4 アルカリ電池を交換して下さい。

電池寿命は電池の種類や使用状況によって異なります。

単 4 電池の交換

単 4 電池の交換は、ボタン電池を入れた状態で行ってください。

a) 翻訳機の電源を切ります。
b) 電池蓋を矢印の方向に押して外します。
c) 古い電池を新しい単 4 アルカリ電池 2 個と交換します。その際、電池の極性（＋,－）を正しくセットして下さい（電池収納部のイラストをご参照ください）。
d) 交換した電池が接点に接しているか確認して下さい。
e) 電池蓋を閉めます。

ボタン電池の交換

ボタン電池の交換は、翻訳機を動作させて単4電池の残量が十分あることを確認してから、単 4 電池を入れたままの状態で行って下さい。

ボタン電池は時計を動作させていますので、1 年に1回程度は交換して下さい。

a) 翻訳機の電源を切ります。

b) 電池蓋のネジを ＋ ドライバーで外し蓋を取り、古い電池を新しい物と交換します。電池装填の際は、電池の表面を乾いた布で軽く拭いて電極の＋側が上になる様にセットします。

c) 電池蓋をネジで締めます。

電池交換時は以下の点にご注意ください。

- 電池交換時は電源スイッチを切ってください。
- 放電した電池は直ぐに翻訳機から外してください。
- 単4電池交換時は、2本同時に交換してください。
- 交換用の単4電池は同時に購入した同メーカー同種の新品電池を使用して下さい。
- 種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。
- 古い電池と新しい電池を一緒に使用しないでください。
- 電池の極性（＋，－）を正しくセットしてください。
- 設定データ保護のため、ボタン電池は1年に1回程度交換してください。
- ボタン電池と単4電池を同時に外さないでください。
- ボタン電池が消耗しているときに単4電池を外さないでください。
- 単4電池が消耗しているときにボタン電池を外さないでください。
- 同時に外した場合はリセット （P.8）して工場出荷時の設定に戻す必要があります。

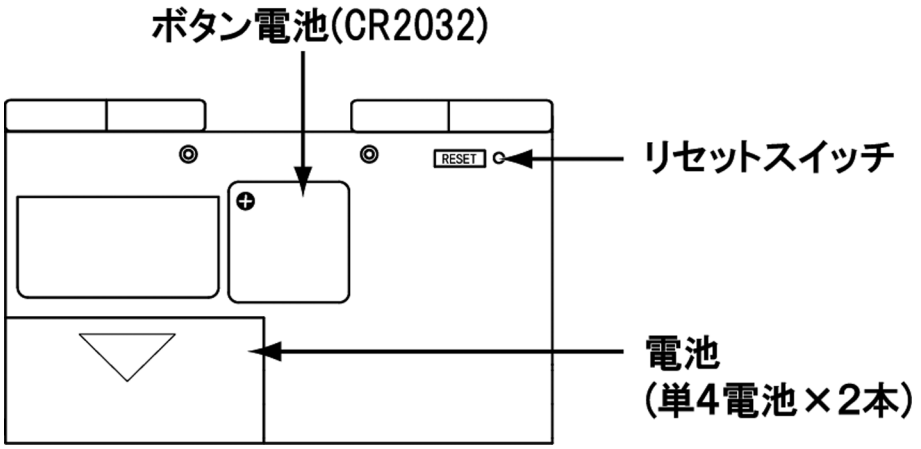
  リセットすると、通貨変換レート、時間等の設定内容とユーザ辞書の内容もすべて消去されますのでご注意ください。同時に外してしまった場合は、先に単4電池を入れ次にボタン電池を入れてください。両方の電池を入れたら、一度リセットして下さい。

- 付属の電池は動作確認用です。電池寿命が電池の仕様より短い場合があります。

4. 各部の名称と機能

4.1 背面・リセットスイッチ

本機の背面には電池（ボタン電池と単４電池）のケースとリセットスイッチがあります。

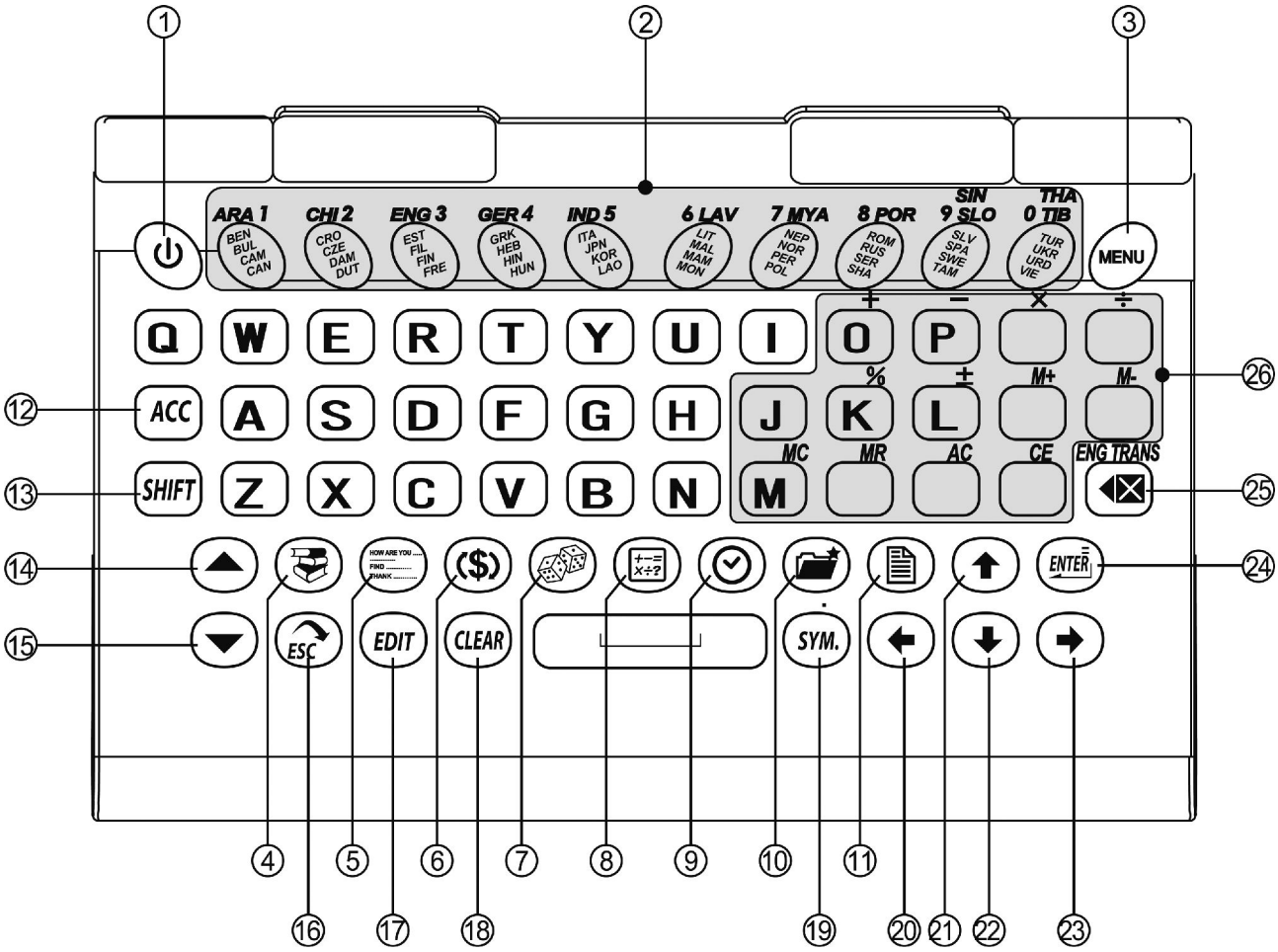


リセット

リセットスイッチは穴の奥にあります。電池を入れた状態でペン先などでこのスイッチを押すと工場出荷時の初期状態に戻すことができます。

リセットすると工場出荷時の状態に戻り、時計、アラームや通貨レート等の設定、ユーザ辞書のデータ等は全て消去されますのでご注意ください。

4.2 キーボード



①

電源 ON/OFF スイッチ

電源を ON にした時は、前回電源 OFF 時の画面を表示します。

約3分間放置するとオートパワーオフ機能により、電源 OFF になります。

②

言語キー／数字キー

入力言語、翻訳先言語の指定に使います。

電卓・単位変換・通貨変換機能使用時等では数字キーとして機能します。

（数字はキー上部に青色で印字）。

③

メニューキー

メインメニューを表示します。

④ WORDS キー
メインメニュー「1.WORDS（単語検索）」へのショートカット
単語入力画面を表示します。

⑤ PHRASES キー
メインメニュー「2.PHRASES（慣用句）」へのショートカット
慣用句のメインカテゴリーを表示します。

⑥ CONVERSION キー
メインメニュー「7.CONVERSION（単位変換）」へのショートカット
「CONVERSION（単位変換）」のサブメニューを表示します。

⑦ GAMES キー
メインメニュー「A.GAMES（ゲーム）」へのショートカット
「GAMES（ゲーム）」のサブメニューを表示します。

⑧ CALCULATOR キー
メインメニュー「6.CALCULATOR（電卓）」へのショートカット
「CALCULATOR（電卓）」の数字入力画面を表示します。

⑨ TIME キー
メインメニュー「8.LOCAL TIME（時計）」「9.WORLD TIME（時計）」へのショートカット
LOCAL TIME に設定してある都市名と現在時刻を表示します。
2度押しでワールドタイム（前回使用時の都市名とその現在時刻）を表示します。

⑩ FAVORITES キー
メインメニュー「4.FAVORITES（お気に入り）」へのショートカット
「FAVORITES（お気に入り）」を表示します。
「お気に入り」に何も登録されていない場合はメインメニューを表示します。

⑪ USER DICT キー
メインメニュー「3.USER DICT（ユーザー辞書）」へのショートカット
「USER DICT（ユーザー辞書）」のサブメニューを表示します。

⑫ ACCENT キー
ACC （アクセント）
ヨーロッパ言語等にあるアクセント記号の入力に使用します。
日本語入力では、かな入力/ローマ字入力を切り替えます。

⑬ SHIFT キー
同じ文字キーで入力文字種を一時的に切換えます（大文字小文字の切換え等）。
2度押しで CAPS ロック（大文字入力）の ON/OFF を切り替えます。

⑭ ▲ ページキー（前ページ）
前のページを表示します（使用可能時は画面右端に表示）

⑮ ▼ ページキー（次ページ）
次のページを表示します（使用可能時は画面右端に表示）

⑯ ESC ESC（エスケープ） キー
一つ前の画面に戻ります。

⑰ EDIT EDIT（編集)キー
通貨変換のレート設定、ユーザ辞書の編集等に使用します。

⑱ CLEAR CLEAR（クリア）キー
入力をクリアします。
慣用句カテゴリー表示時は、カテゴリー名検索キーとして機能します。

⑲ SYM. SYM.（シンボル）キー
記号入力に使用します。
電卓機能使用時は小数点キーとして機能します（キー上部に青色で印字）。

⑳ ◀ （左矢印）
カーソルを左に移動します（使用可能時は画面右端に表示）

㉑ ▲ （上矢印）
カーソルを上に移動します（使用可能時は画面右端に表示）

㉒ ▼ （下矢印）
カーソルを下に移動します（使用可能時は画面右端に表示）

㉓ ▶ （右矢印）
カーソルを右に移動します（使用可能時は画面右端に表示）

㉔ ENTER ENTER（決定キー）
a) 文字入力時や設定等の選択時は「決定」キーとして機能します。
b) 電卓機能使用時は = キーとして機能します。

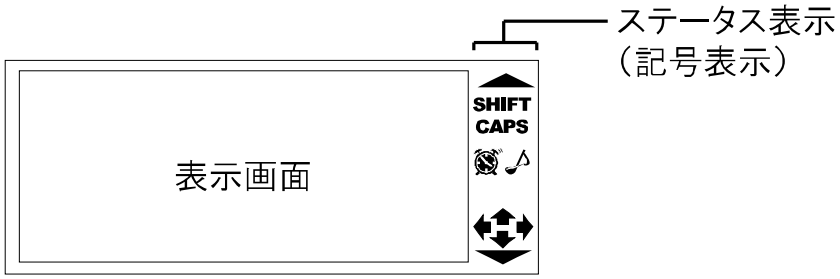
㉕ ENG TRANS ⌫

バックスペース／ENG TRANS
a) カーソルの左側1文字を消去します。
b) 単語翻訳では翻訳した単語の意味を英語で表示します（簡易英英辞書機能）。

㉖ 演算キー
＋, －, ×, ÷, %, ±, M+, M-, MC, MR, AC, CE（キー上部に青色で印字）
電卓機能使用時の演算記号

4.3 液晶画面（ステータス表示）

液晶画面の右側にアラーム設定、SHIFT, CAPS の状態、操作時の有効キー（矢印キーとページキー）をアイコンで表示します。



SHIFT	SHIFT 機能が"有効"であることを表します。
CAPS	CAPS 機能が"有効"であることを表します。
	アラーム設定が"ON"であることを表します。
	キーボード音設定が"ON"であることを表します。
	ページキーが使用可能であることを表します。 上または下方向にページ送りします。
	左または右矢印キーが使用可能であることを表します。 カーソル移動またはスクロール表示します。
	上または下矢印キーが使用可能であることを表します。 カーソル移動またはスクロール表示します。

5. 電源を入れる

電源スイッチを入れる前に十分この取扱説明書を読み正しく操作してください。
取扱説明書はいつでも参照できるように大切に保管してください。
購入後、初めて使用するときは、最初に単4電池を入れてからボタン電池の絶縁テープを抜き取ってください。
購入直後に電源が入らない場合は、裏面にある穴の奥のリセットスイッチをペン先等で押してリセットしてください（リセット → P.8）。

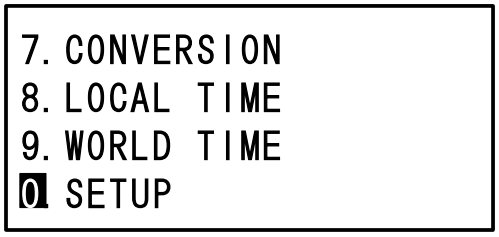
キーボード左上の電源スイッチ ⏻ を押して翻訳機の電源を入れます。
電源を入れると前回終了した時点の画面を表示します。

この翻訳機は約 3 分間操作を行わないと、電池消耗防止のためのオートパワーオフ機能により自動的に電源が切れます。

6. 設定(SETUP)

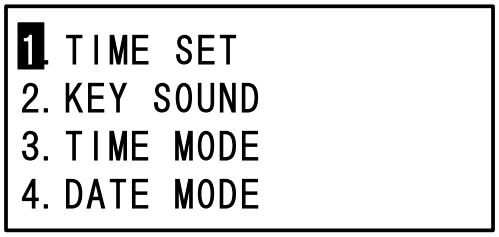
MENU を押すとメインメニューを表示します。

矢印キーとページキーで「0.SETUP」を選択しENTERキー ENTER を押すか、0 THA TIB で直接選択するとSETUPメニューを表示します。

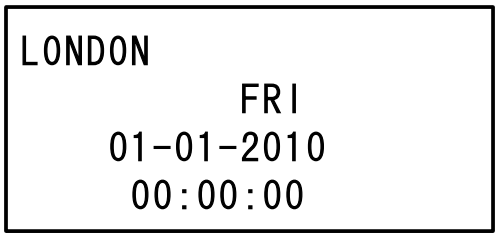


6.1 時間設定(TIME SET)

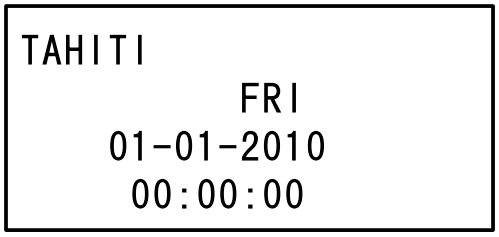
SETUPメニューで「1.TIME SET」を選択してENTERキー ENTER を押すか、1 ARA で直接選択します。



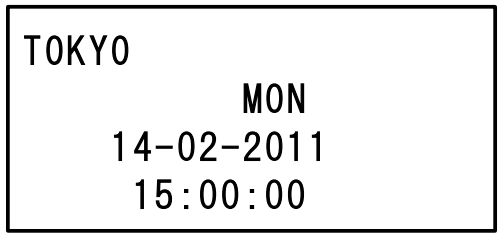
初期状態では "LONDON" が点滅しています(点滅は変更可能であることを表しています)。
例ではこれを "TOKYO" に変更し、日付と時刻を設定します。



1) アルファベットの "T" を押すと "TAHITI" を表示します。

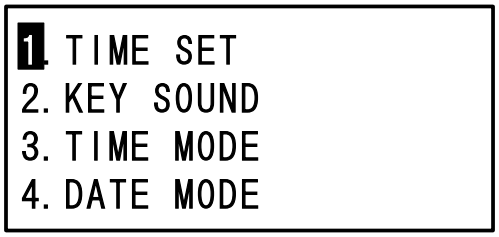


2) ↓キーを押す毎にアルファベット順に都市名を表示します。"TOKYO"を表示するまで数回押して下さい。
↑キーで逆順に都市名を表示します。日本の都市名は他に、OSAKA, FUKUOKA なども収録していますので、同様に検索設定できます。



4) ←→ キーで点滅部分が年月日時分秒に移動します。
↑↓ キーで点滅している部分の数値を合わせます。

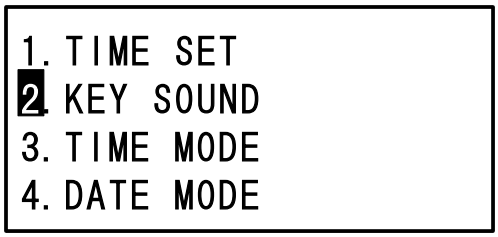
曜日は日付を設定すると自動的に変わります。



5) ENTER キー ENTER を押すと時刻設定を終了してSETUPメニューに戻ります。

6.2 操作音 ON/OFF（ KEY SOUND ）

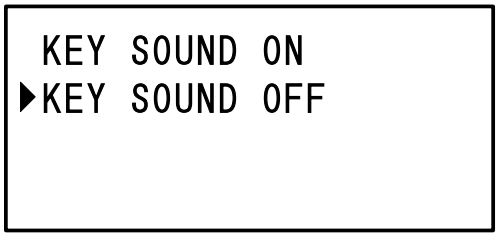
SETUP メニューで「2.KEY SOUND」を選択して ENTER キー（ENTER）を押すか、（CHI 2 CRO CZE DAN DUT）で直接選択します。



1) （↑）（↓）キーで、ON/OFF どちらかを選択します。

KEY SOUND ON ：キーを押すと"ピッ"という音が出ます
KEY SOUND OFF：キーを押しても音が出ません。

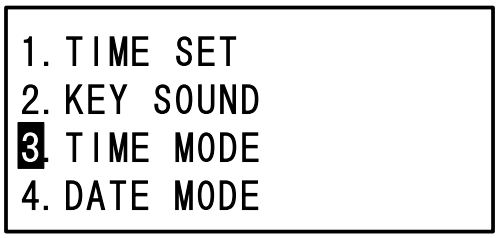
ON 設定時は画面右側に ♪ を表示します。



2) ENTER キー（ENTER）を押すと設定を終了して SETUP メニューに戻ります。

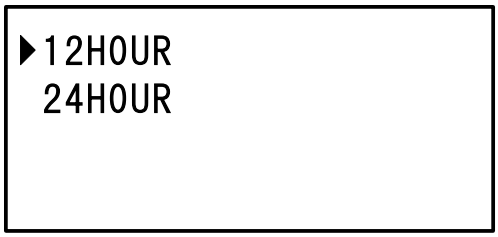
6.3 時間表示設定（ TIME MODE ）

SETUP メニューで「3.TIME MODE」を選択して ENTER キー（ENTER）を押すか、（ENG 3 EST FIL FIN FRE）で直接選択します。



1) （↑）（↓）キーで、12HOUR/24HOUR のどちらかを選択します。

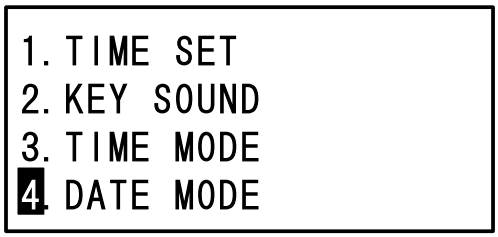
12HOUR ： 12 時間表示
24HOUR ： 24 時間表示



2) ENTER キー（ENTER）を押すと設定を終了して SETUP メニューに戻ります。

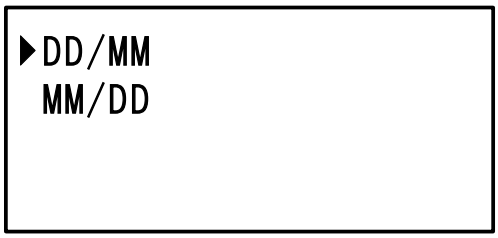
6.4 日付表示設定（ DATE MODE ）

SETUP メニューで「4.DATE MODE」を選択して ENTER キー（ENTER）を押すか、（GER 4 GRK HEB HIN HUN）で直接選択します。



2) （↑）（↓）キーで、DD/MM、MM/DD のどちらかを選択します。

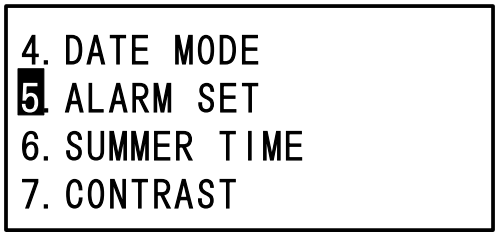
DD/MM ： 日/月（アメリカ式表記）
MM/DD ： 月/日（イギリス式表記）



3) ENTER キー（ENTER）を押すと設定を終了して SETUP メニューに戻ります。

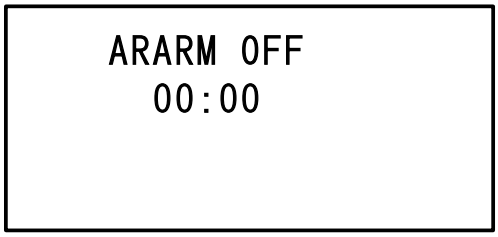
6.5 アラーム設定（ ARARM SET ）

SETUP メニューで「5.ARARM SET」を選択して ENTER キー (ENTER) を押すか、(IND 5 ITA JPN KOR LAO) で直接選択します。



1) (↑)(↓)キーで、アラームの ON/OFF を選択します。
アラーム ON 状態では右端に 🔕 が表示されます。

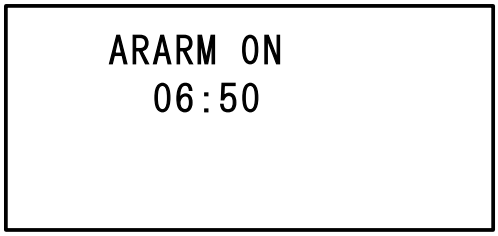
2) (←)(→) キーで点滅部分が時分の項目に移動します。
(↑)(↓) キーでアラームを鳴らす時間を設定します。
アラーム設定は 24 時間表示で行います。



3) ENTER キー (ENTER)を押すと SETUP メニューに戻ります。

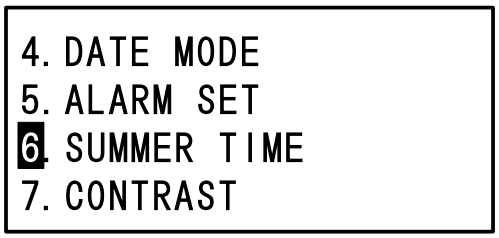
設定した時間になると自動的に電源が入り、ALARM ON 時間を表示して「ピッ、ピッ、ピッ. . . 」とアラームが1分間鳴り続けます（アラーム音の音量は調整できません）。

途中でアラーム音を止めるには、任意のキーを押します（どのキーを押しても止まります）。



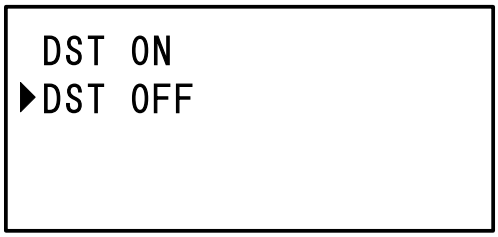
6.6 夏時間設定（ SUMMER TIME ）

SETUP メニューで「5.ARARM SET」を選択して ENTER キー (ENTER) を押すか、(6 LAV LIT MAL MAM MON) で直接選択します。

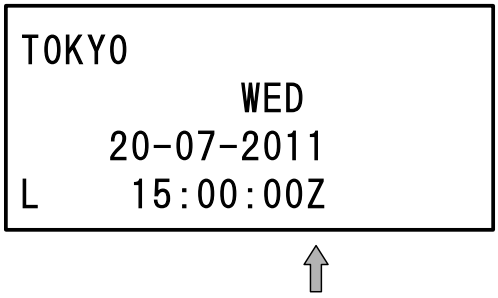


1) (↑)(↓) キーで、DST ON（夏時間 ON）、DST OFF（夏時間 OFF）を選択します。

夏時間 ON では LOCAL TIME 表示が1時間進み、時間表示の右側に " Z " を表示します。

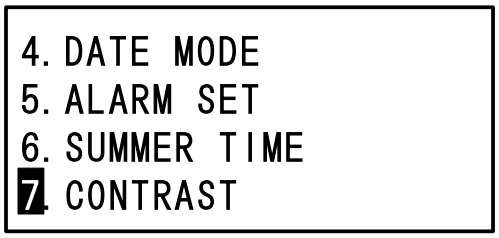


2) ENTER キー (ENTER)を押すと SETUP メニューに戻ります。



6.7 コントラスト調整（ CONTRAST ）

SETUP メニューで「5.ARARM SET」を選択して ENTER キー (ENTER) を押すか、(6 LAV) で直接選択します。



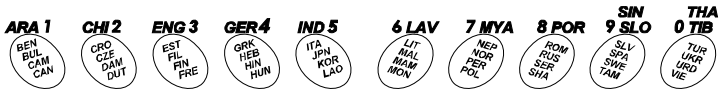
1) (↑)(↓) キーで画面のコントラストを調整します。
コントラストは 11 段階の調整が可能です。

2) ENTER キー (ENTER) を押すと SETUP メニューに戻ります。

7. 言語キーについて

この翻訳機は、52 言語の単語･慣用句をそれぞれの言語間で瞬時に双方向に検索することができます。言語キーは入力言語と翻訳先言語を指定するために使用します。

言語キーは10個あり、キーボード上部の数字キーと兼用になっています。

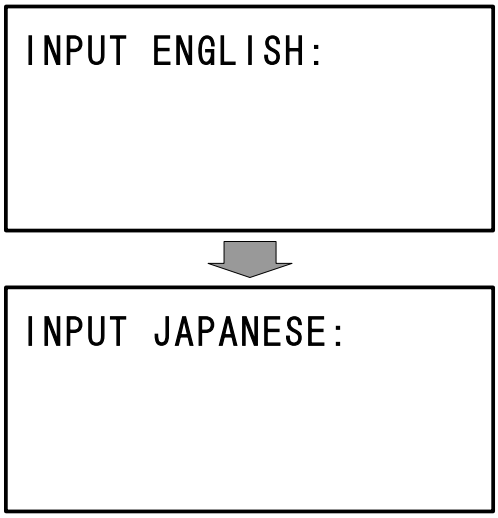


各キーとその上部に 5 種類、右2つは6種類の言語略称が表記されています（言語は左から言語名のアルファベット順に表記されています）。

入力時、翻訳検索時にそれぞれのキーを複数回押して表記順に言語を切り替えます。

日本語を入力する場合は、単語を入力する前に

を3回押して日本語入力に切り替えます。



同様に、慣用句をカテゴリー検索するとき

を3回押すと日本語でカテゴリーを表示します。

また、翻訳を表示した後、言語キーを押すと瞬時に翻訳先言語が切り替えることができます。

言語キー一覧

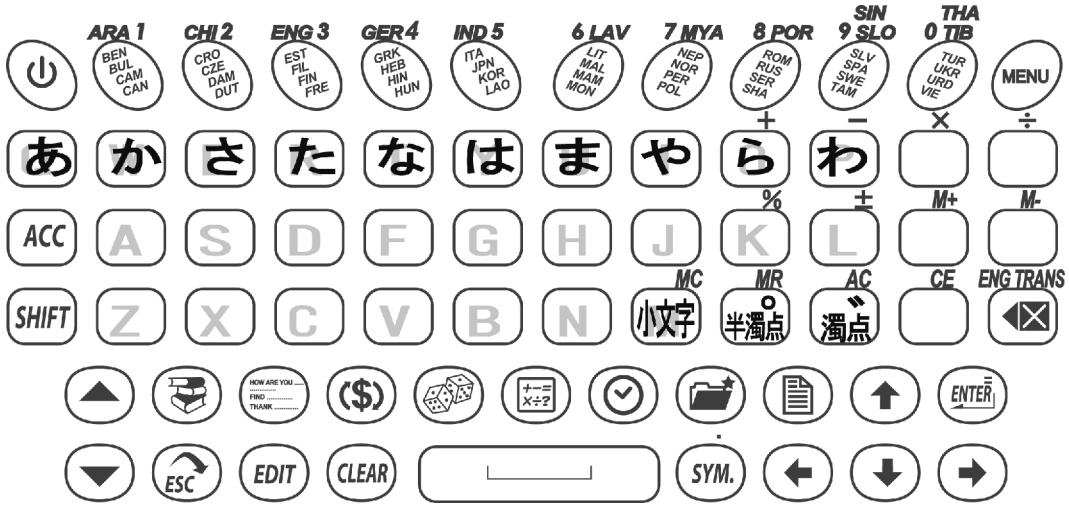
	ARA：アラビア語 BEN：ベンガル語 BUL：ブルガリア語 CAM：カンボジア語 CAN：広東語
	LAV：ラトビア語 LIT：リトアニア語 MAL：マレー語 MAM：マーラーヤム語 MON：モンゴル語
	CHI：北京語 CRO：クロアチア語 CZE：チェコ語 DAN：デンマーク語 DUT：オランダ語
	MYA：ミャンマー語 NEP：ネパール語 NOR：ノルウェー語 PER：ペルシャ語 POL：ポーランド語
	ENG：英語 EST：エストニア語 FIL：フィリピノ語（タガログ語） FIN：フィンランド語 FRE：フランス語
	POR：ポルトガル語 ROM：ルーマニア語 RUS：ロシア語 SER：セルビア語 SHA：上海語
	GER：ドイツ語 GRK：ギリシャ語 HEB：ヘブライ語 HIN：ヒンディー語 HUN：ハンガリー語
	SIN：シンハリ語 SLO：スロバキア語 SLV：スロベニア語 SPA：スペイン語 SWE：スウェーデン語 TAM：タミール語
	IND：インドネシア語 ITA：イタリア語 JPN：日本語 KOR：韓国語 LAO：ラオス語
	THA：タイ語 TIB：チベット語 TUR：トルコ語 UKR：ウクライナ語 URD：ウルドゥー語 VIE：ベトナム語

8. 単語を検索する（ WORDS ）

8.1 かな入力（携帯電話式あかさたな入力）

かなキーの配置

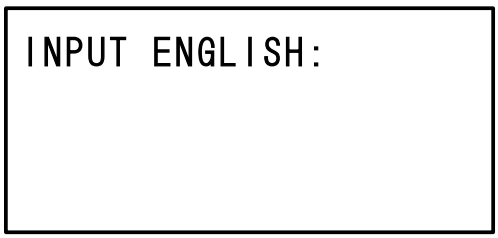
収録言語すべての入力方法をキーボードに印刷することはできません。日本語の「かな入力」もキートップに印刷されていませんので下記を参照してください。



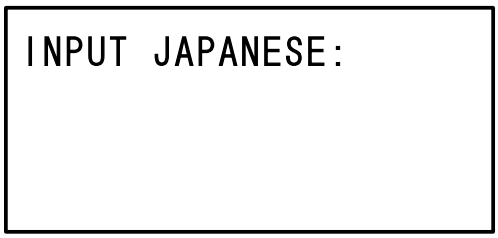
かなキーの配置は付属のキーボードレイアウト表にも記載されていますのでご参照ください。

かな入力方法

1) WORDS キー を押すと、画面に"INPUT ENG"と表示します（初期入力言語は常に英語です）。

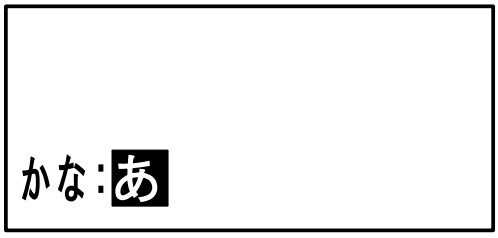


2) 言語キー を3回押して日本語入力モードにします。



3) "あ(Q),か(W),さ(E),た(R),な(T),は(Y),ま(U),や(I),ら(O),わ(P)"キーを押して入力します。携帯電話のかな入力と同様、"あ" を1回押すと「あ」、2回押すと「い」、3回押すと「う」というように、行頭文字を数回押すとひらがな1文字を画面下部に反転表示します。

反転表示したひらがなを一文字ずつ ENTER キー で決定して画面上部に入力します。入力を修正する場合は一度画面上部に入力してから で消去します。



例:「りょこう」を検索する場合

り: O を 2 度押して"り"を表示し、ENTER キー ENTER を押して"り"を画面上部に移動します。

ょ: I を 3 度押して"よ"表示し、小文字キー MC M を押して、小文字"ょ"に変換してから、ENTER キー ENTER で文字を画面の上部に移動します。

こ: W を 5 度押し、ENTER キー ENTER を押します。

う: Q を 3 度押し、ENTER キー ENTER を押します。

"りょこう"と表示されたら ENTER キー ENTER を押します。

画面上に一瞬 "FOUND 7" と表示した後、"旅行･journey" と表示します。

日本語を入力した場合はまず英語の翻訳を表示します。
他の言語に翻訳する場合は、言語キーを押すと瞬時に押した言語の翻訳を表示します（言語キー：P.17-18 参照）。

言語キー IND 5 ITA JPN KOR LAO を2回押すとイタリア語の翻訳を表示します。

"FOUND 6"は入力単語に関して他に 6 種類の英訳または同音異義語、あるいは「旅行」という単語を含む慣用句などの関連語があることを意味しています。

関連語がある場合は表示部右に ➡ が表示されます。

（ステータス表示 P.12 参照）

➔キーを押すと、関連する単語と慣用句を表示します。
例の “viaggio” を表示した状態で➔を押すと “giro” を表示します

旅行の英語訳を検索した場合は journey, trip, travel, tour の 4 単語と3つの慣用句が検索されます。52カ国語のデータは、この英単語/慣用句を各国語に翻訳したものを収録しています。

また、 ▲ ▼ キーで "旅行" の前後の50音順収録単語を順に表示します。

”旅行” のイタリア語訳を検索した状態で ▼ を押すと次の収録単語 ”旅行者” とそのイタリア語訳を表示します。

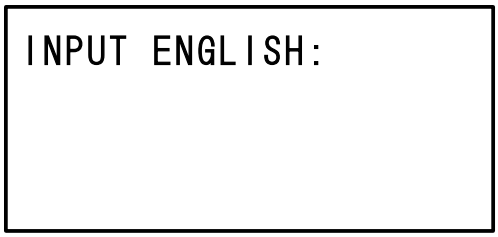
かなキーの入力文字一覧（キーを押す毎に以下の文字を順に繰り返します）

Q あ い う え お 小文字キー MC M で ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ	Y は ひ ふ へ ほ 濁点キー AC で ば び ぶ べ ぼ 半濁点キー MR で ぱ ぴ ぷ ぺ ぽ
W か き く け こ 濁点キー AC で が ぎ ぐ げ ご	U ま み む め も
E さ し す せ そ 濁点キー AC で ざ じ ず ぜ ぞ	I や ゆ よ 小文字キー MC M で ゃ ゅ ょ
R た ち つ て と 濁点キー AC で だ ぢ づ で ど	O ら り る れ ろ
T な に ぬ ね の	P わ を ん

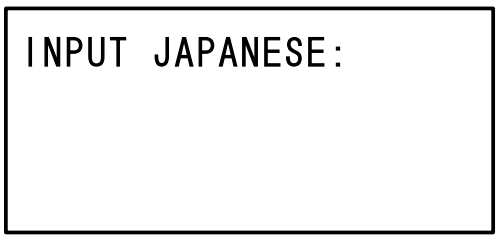
8.2 ローマ字入力

ローマ字入力方法

1) WORDS キー を押すと、画面に"INPUT ENG"と表示します（初期入力言語は常に英語です）。

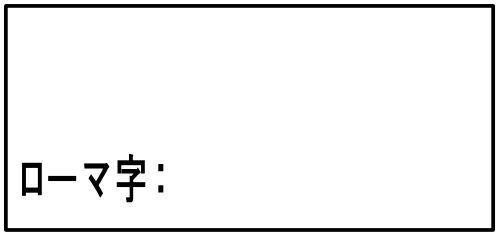


2) 言語キー IND 5 ITA JPN KOR LAO を3回押して日本語入力モードにします。



3) 日本語入力は常にかな入力で起動しますので、ACC キー ACC を押してローマ字入力に切り替えます。

ACC は、日本語入力時に かな入力とローマ字入力を切り替えるスイッチとして機能します。



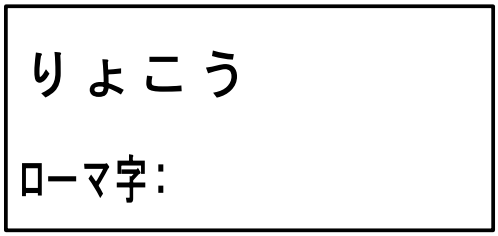
ローマ字入力キー一覧

あ　A	い　I	う　U	え　E	お　O
か　KA	き　KI	く　KU	け　KE	こ　KO
さ　SA	し　SI	す　SU	せ　SE	そ　SO
た　TA	ち　TI (CHI)	つ　TU (TSU)	て　TE	と　TO
な　NA	に　NI	ぬ　NU	ね　NE	の　NO
は　HA	ひ　HI	ふ　HU (FU)	へ　HE	ほ　HO
ま　MA	み　MI	む　MU	め　ME	も　MO
や　YA		ゆ　YU		よ　YO
ら　RA (LA)	り　RI (LI)	る　RU (LU)	れ　RE (LE)	ろ　RO (LO)
わ　WA				を　WO
ん　NN				
濁音・半濁音				
が　GA	ぎ　GI	ぐ　GU	げ　GE	ご　GO
ざ　ZA	じ　ZI (JI)	ず　ZU	ぜ　ZE	ぞ　ZO
だ　DA	ぢ　DI	づ　DU	で　DE	ど　DO
ば　BA	び　BI	ぶ　BU (VU)	べ　BE	ぼ　BO
ぱ　PA	ぴ　PI	ぷ　PU	ぺ　PE	ぽ　PO
拗音・促音（小さい文字）				
ぁ　XA	い　XI	ぅ　XU	ぇ　XE	ぉ　XO
		っ　XTU 子音(aiueo 以外)を 2 回続けて押しても入力できます。		
ゃ　XYA		ゅ　XYU		ょ　XYO
きゃ KYA		きゅ　KYU		きょ　KYO
ぎゃ GYA		ぎゅ　GYU		ぎょ　GYO
しゃ　SYA(SHA)		しゅ　SYU(SHU)	しぇ　SYE(SHE)	しょ　SYO(SHO)
じゃ　ZYA(JA)		じゅ　ZYU(JU)	じぇ　ZYE(JE)	じょ　ZYO(JO)
ちゃ　CHA(TYA)		ちゅ　CHU(TYU)	ちぇ　CHE(TYE)	ちょ　CHO(TYO)
ぢゃ　DYA		ぢゅ　DYU		ぢょ　DYO
	てぃ　TYI			
	でぃ　DYI			
にゃ　NYA	にぃ　NYI	にゅ　NYU	にぇ　NYE	にょ　NYO
ひゃ　HYA		ひゅ　HYU		ひょ　HYO
びゃ　BYA		びゅ　BYU		びょ　BYO
ぴゃ　PYA		ぴゅ　PYU		ぴょ　PYO
ふぁ　FA	ふぃ　FI		ふぇ　FE	ふぉ　FO
みゃ　MYA		みゅ　MYU		みょ　MYO
りゃ　RYA(LYA)		りゅ　RYU(LYU)		りょ　RYO(LYO)

例：「りょこう」を検索する場合

ローマ字で “RYOKOU”と入力して "りょこう"と表示されたら ENTER キー (ENTER) を押します。

画面上に一瞬 "FOUND 7" と表示した後、"旅行･journey" と表示します。



日本語を入力した場合はまず英語の翻訳を表示します。
他の言語に翻訳する場合は、言語キーを押すと瞬時に押した言語の翻訳を表示します（言語キー：P.17-18 参照）。
言語キー (IND 5 ITA JPN KOR LAO) を2回押すとイタリア語の翻訳を表示します。

"FOUND 6"は入力単語に関して他に 6 種類の英訳または同音異義語、あるいは「旅行」という単語を含む慣用句などの関連語があることを意味しています。

関連語がある場合は表示部右に ➡ が表示されます。

（ステータス表示 P.12 参照）

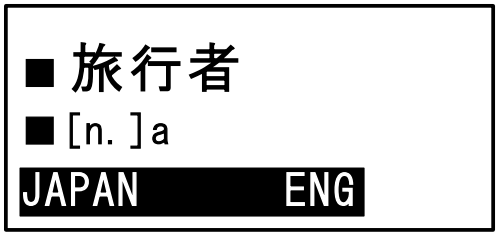
(➡)キーを押すと、関連する単語と慣用句を表示します。
例の “viaggio” を表示した状態で(➡)を押すと “giro” を表示します

旅行の英語訳を検索した場合は journey, trip, travel, tour の 4 単語と3つの慣用句が検索されます。52カ国語のデータは、この英単語/慣用句を各国語に翻訳したものを収録しています。

また、 (▲)(▼)キーで "旅行" の前後の50音順収録単語を順に表示します。
”旅行” のイタリア語訳を検索した状態で (▼) を押すと次の収録単語 ”旅行者” とそのイタリア語訳を表示します。

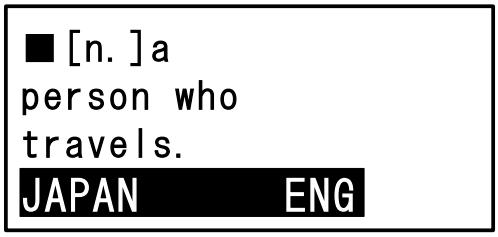
8.3 簡易英英辞書

単語を検索して翻訳を表示した後、 (ENG TRANS ⌫) キーを押すと簡単な英語の文章で単語の意味を表示します。
画面表示は(▲)(▼)でスクロール表示します。



元の翻訳表示に戻すには、再度翻訳先の言語キーを押します。

この簡易辞書機能は収録している約 20,000 の英単語（見出し語）に有効です。慣用句内の単語データに対しては機能しません。



8.4 文字表示と入力訂正

1) 単語・文章が1行に表示しきれない場合

翻訳が画面に収まらない位長い場合は表示部に " 🡻" が表示されます。

(🡻) キーを押すと、隠れていた行を順にスクロール表示します。

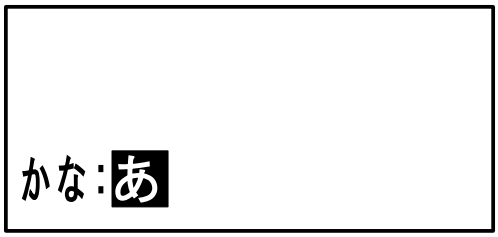
2) 入力した単語が収録されていない場合

“near” 表示した後、収録されている言葉の中から音順が最も近い単語を表示します。

3) 入力文字の訂正

間違った入力を取り消したい場合は (⌫) キーを押すと最後に入力した1文字を取消します。
CLEAR キー (CLEAR) を押すと入力エリアの全ての文字を取消します。

日本語の「かな入力」時、下部のかな入力エリアに反転表示している状態では入力文字を取り消すことができません。



一度 ENTER キー (ENTER) を押して、入力文字を上部の単語エリアに移動してから (⌫) キーで1文字ずつ消去してください。

8.5 外国語の入力

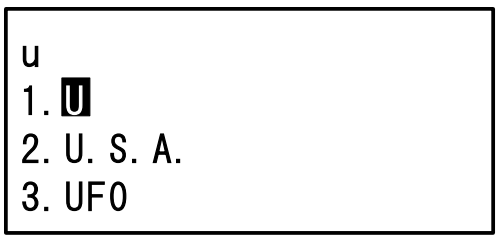
本機は収録している 52 ヶ国語の入力ができます。各国語の入力方法は基本的にその言語圏で使用されているパソコンのキーボード入力と同様の方法です。キー配置については付属のキーボードレイアウト表をご参照ください。

8.5.1 ヨーロッパ系言語の入力

1) 入力補助

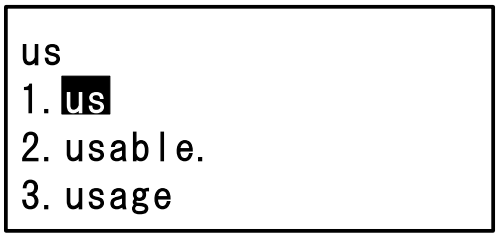
ヨーロッパ系のアルファベット表記言語に対しては、文字入力したときに収録単語をスペル順に表示する機能があります。スペルを途中まで入力し、(🡹)(🡻)キーで単語を選択して翻訳することができます。

例えば、WORDS キー (WORDS) を押して英語入力モードにし、"u" と入力すると U / U.S.A. / UFO 、続いて "s" を入力し"us"とすると、 us / usable / usage というように収録している単語をスペル順に表示します。



このようにスペル順に表示した状態では ↑↓ キーで単語を選択して入力することができます。

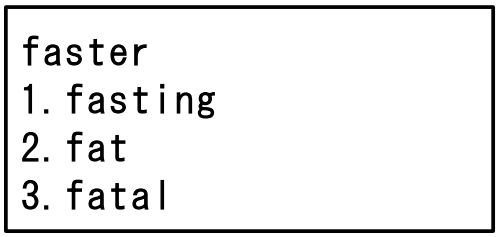
入力補助は日本語・中国語・韓国語などの非アルファベット言語入力時には機能しません。



2) 屈折語

英語入力時は、屈折語を入力したときに元の単語を表示する機能があります。

例えば、"faster" と入力した時の表示画面は 1.fasting / 2.fat / 3.fatal の状態ですが、このまま ENTER キー ENTER を押すと "fast" の翻訳を表示します。



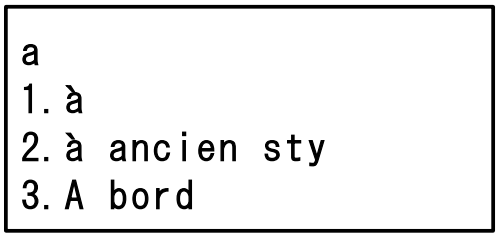
3) アクセント記号

ヨーロッパ言語のアクセント記号付き文字は、普通にアルファベットを入力した後に ACCENT キー ACC を押すと入力言語のアクセント記号付き文字を表示されます。

入力言語にアクセント記号がない文字を入力して ACCENT キー ACC を押しても記号は表示されません。

例：フランス語の場合

"a"を入力して ACCENT キー ACC を押すと、"à"、さらに ACCENT キー ACC を押すと、"á" を表示します。

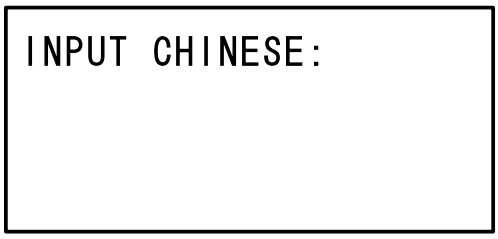


11.2 中国語の入力方法

中国語は発音をアルファベット表記で入力します。

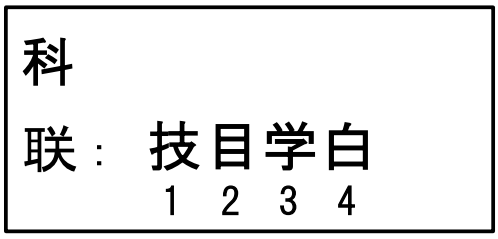
例：北京語"科学"の入力方法

WORDS キー を押してから言語キー CHI 2 を押して中国語入力モードにします。



"科"の発音"KE"を入力して ENTER キー を押すと"KE"の発音に該当する文字と入力選択用の数字が 4 文字ずつ表示されます。表示された 4 文字は数字キー1～4 で選択して入力します。

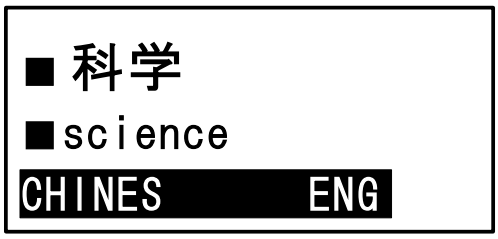
数字キー"3"を押して"科"を選択すると"科"が画面上部に表示され、続く文字の候補が表示されます。



"科"の入力と同様に数字キーの"3"を押して"学"を選択します。

"学"の入力は"科"と同様に発音"XUE"を入力して、発音に該当する候補から選択することもできます。

画面上部に"科学"と表示されたら ENTER キー を押すと一瞬 "FOUND 4" と表示した後、"SIENCE" と翻訳を表示します（例は英語）。



"FOUND 4"は入力単語に関して他に 4 種類の関連語があることを意味しています。関連語がある場合には、表示部右に ➡ が表示されます。 キーを押すと関連する単語と慣用句を表示します。

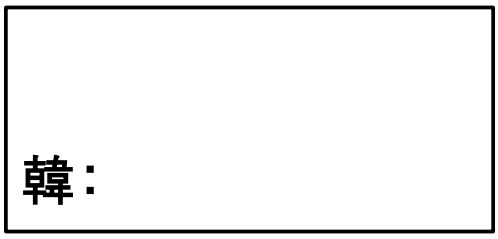
翻訳先の言語を変更するには、翻訳先の言語キー（P.17 参照）を押します。

11.3 韓国語の入力方法

WORDS キー に続けて言語キー IND 5 ITA JPN KOR LAO を4回押して韓国語入力モードにします。

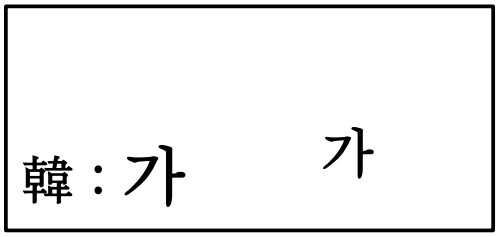
ハングル文字は何種類かのパーツから構成されているので、パーツ毎に下記の要領で入力してください。

キーボード配置は付属のキーボードレイアウト表をご参照ください。基本的にパソコン用の韓国語キーボードと同様の配列になっています。



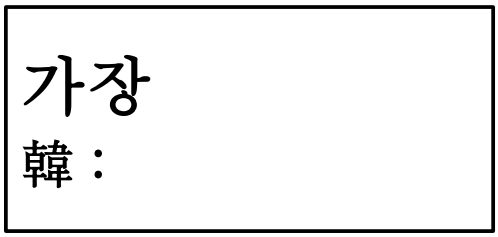
例: 가장の入力方法

" ㄱ " (R) と " ㅏ " (K) を続けて押すとハングル文字 " 가 " を表示します。ENTER キー ENTER を押すと " 가 " が画面上部に入力されます。



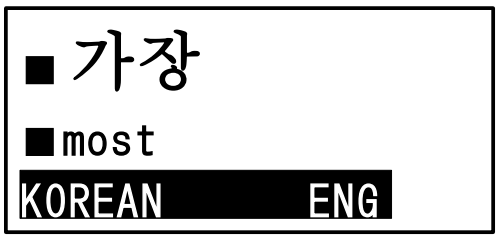
次に " ㅅ " (W), " ㅏ" (K), " 0 " (D)を続けて押して " 장 " を表示します。

ENTER キー ENTER を押して画面上部に " 가장 " と入力します。



ENTER キー ENTER を押すと一瞬"FOUND 16"と表示してから"MOST"と翻訳されます(例は英語)。

"FOUND 16" は入力単語に関して他に 16 種類の関連語があることを意味しています。関連語がある場合は、表示部右に ➡ が表示されます。



➡ を押すと関連する単語と慣用句を表示します。

翻訳先の言語を変更するには、翻訳先の言語キー(P.18)を押します。

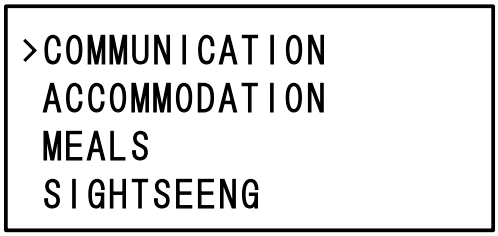
9. 慣用句の翻訳（PHRASES）

約 2,300 の慣用句が 16 の主カテゴリー、147 のサブカテゴリーに分類されています。

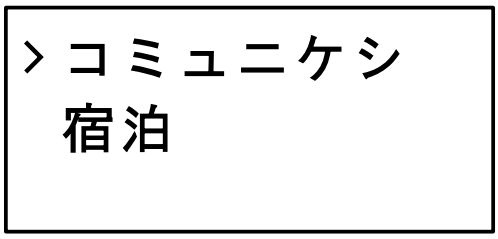
1. コミュニケーション フレーズ ありがとう 謝罪 聞き返す 基本的質問 あいさつ 別れの言葉 会話 招待 お悔やみの言葉 感情 喧嘩 祝福 愛の表現	**2. 宿泊** ホテルを探す 予約 チェックイン フロント ルームサービス 洗濯 電話交換手へ 問題 ビジネスセンター チェックアウト	**3. 食事** レストランを探す 料理屋の予約 料理の注文 ウェイターのサービス 支払 中華料理･北京料理 中華料理･上海料理 中華料理･四川料理 中華料理･広東料理 日本料理 タイ料理 ベトナム料理 韓国料理 インド料理 フランス料理 イタリア料理 メキシコ料理 洋食	**4. 観光** 出国 機内にて 入国 観光案内 観光/ツアー 両替 写真
5. 交通 飛行機 船 電車 地下鉄 タクシー バス 車 地図	**6. 娯楽** レクリエーション 飲み屋 ナイトクラブ カラオケ ディスコ サウナ カジノ	**7. 買い物** 店を探す 買う 値切る 支払い 服/仕立屋	**8. 緊急事態** 助けを求める 落し物/盗難 急病/怪我 症状/病気 病院 薬局
9. 通信/郵便 郵便 電話	**10. ビジネス会話** 会議 支払い条件 信用状（エルシー） 船積書類 一般貿易協定 インタビュー	**11. 基本** 数字･数 時間 日/週 月 色 形 位置 単位	**12. 一般常識** 天気/地理 国 都市 リゾート地 動物 植物 虫
13. 生活 住まい 電気製品 家具 寝具 服 靴/靴下類/帽子 サイズ/材質 トイレタリー 化粧品 スキンケア 宝石とアクセサリ お土産 事務用品 通信機器 工具	**14. 食べ物** 飲物 肉 野菜 シーフード 日常の食べ物 バーのスナック 果物 食べることに関して 味 料理 調味料 中華のデザート 洋食デザート ヤムチャ 洋食スナック お酒 ディナーセット	**15. 人間** 家族 教育 職業 結婚 人種 宗教 社会 お祭 星座 音楽/楽器 干支	**16. スポーツ** 球技 ウォータースポーツ 一般スポーツ 試合用語 水泳 ゴルフ

9.1 カテゴリー選択

1) PHRASES キー を押すと、主カテゴリー名を英語で表示します。



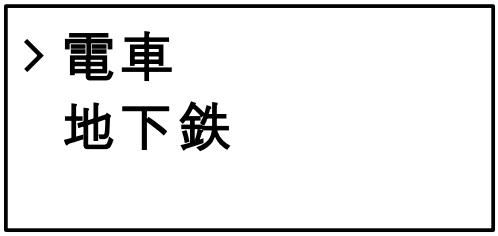
2) IND 5 (ITA JPN KOR LAO) を3回押してカテゴリー表示を日本語に変更します。画面には "コミュニケシ" までしか表示されませんが、このような場合は表示部右側に " ➡" が表示され、 を押すと表示されなかった文字を 1 文字ずつスクロール表示します。



3) "交通"を選択する場合、 を2回(または を4回)押します。

カーソル ">" を "交通" に合わせて、ENTER キーを押すとサブカテゴリー”飛行機”,”船”を表示します。

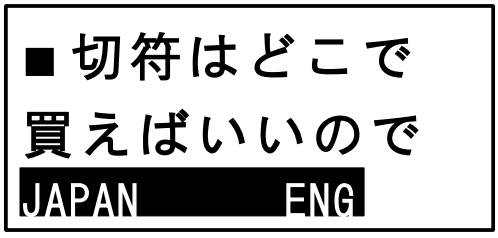
4) でサブカテゴリーの中から参照するカテゴリーにカーソル ">" を合わせて、ENTER キー を押します。(例では"電車"を選択します)



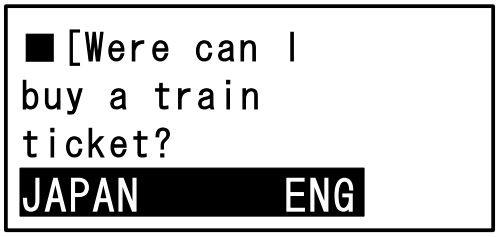
5) "切符はどこで買えばいいのですか" とその翻訳が表示されます。

この状態では文末の "ですか" と翻訳が画面に見えませんが、 キーを押すと隠れていた部分が見えてきます(英語の場合は"Where can I buy a train ticket?")。

画面右の ⬇ 表示は、翻訳の続きが隠れていることを表します。



6) キーで、サブカテゴリー内の慣用句を収録順に表示します。

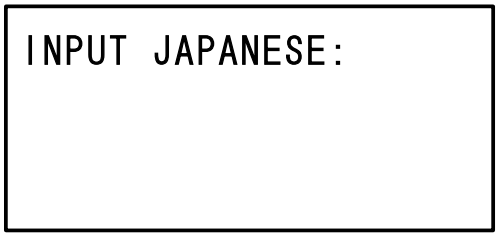


9.2 カテゴリー名の検索

指定した単語を含む慣用句カテゴリー名を検索する機能です。検索できるカテゴリー名は一覧表(P.28)をご参照ください。

1) PHRASES キー を押してから IND 5 を3回押して日本語の主カテゴリーを表示します。

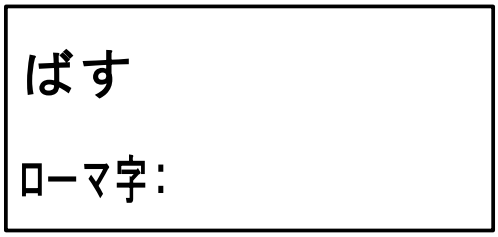
2) CLEAR キー を押すと単語入力モードになります。



3) 単語(例:ばす)を入力して ENTER キー を押します。

入力モード(かな/ローマ字)は ACC キーで変更できます。

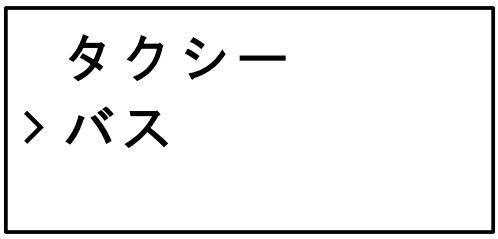
検索中は "SEACHING..." と表示します。

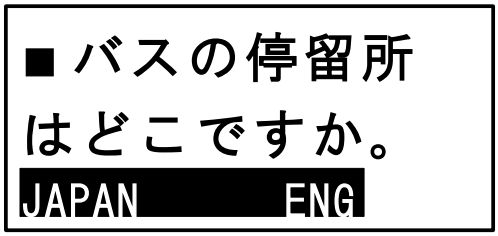


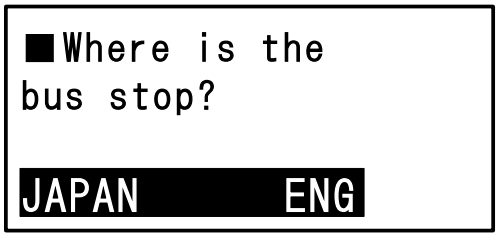
4) 入力した単語を含むカテゴリーが表示されたら ENTER キー を押すと慣用句カテゴリに入り、最初の慣用句とその翻訳が表示されます。

例では "バスの停留所はどこですか" とその英訳 "Where is the bus stop?" です。画面では翻訳が表示できていませんが、キーを押すと1行ずつスクロールして表示します。

入力した単語を含むカテゴリーが存在しない場合は、“FIND NONE!” と表示してカテゴリー検索の初期画面に戻ります。







5) カテゴリー内の慣用句を表示した後はカテゴリー選択と同様に、 でカテゴリー内の慣用句を収録順に表示します。

10. ユーザー辞書(USER DICT)

ユーザーが単語等を登録しておくことができます。

辞書としてだけでなく、スケジュール、電話番号、ホテル名・部屋番号、など簡単なメモとしても使用できます。

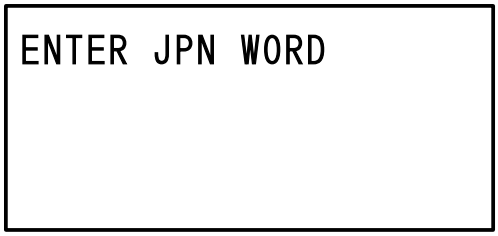
USER DICT キー を押すと、ユーザー辞書のサブメニューを表示します。

ユーザー辞書の内容はボタン電池と単4アルカリ電池を同時に外した場合、またはリセット(P.8)した場合は消去されますのでご注意ください。

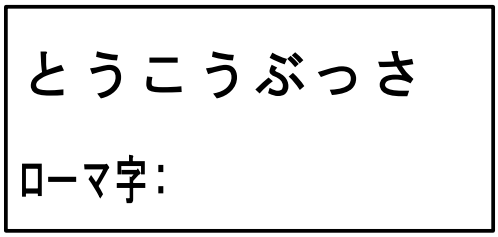
データ登録方法

例:翻訳元:「とうこうぶっさん」
翻訳先:「Toko Trading 03-5620-4596」

1) USER DICT サブメニューの「1.NEW ITEM」を選択して ENTER キー を押すと翻訳元入力画面を表示します。

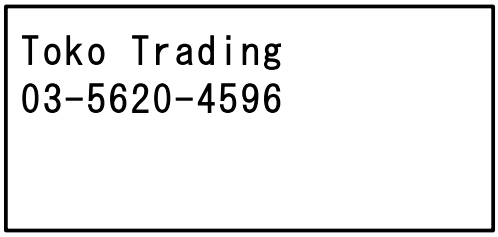


2) IND 5 ITA JPN KOR LAO を3回押して入力言語を日本語入力に変更し、「とうこうぶっさん」と入力します。日本語入力方法は「8.単語を検索する」と同様、かな入力・ローマ字入力ができます。



3) ENTER キー を押すと翻訳先入力画面になります。

4) ENG 3 EST FIL FIN FRE を押して、英語入力に変更して「Toko Trading 03-5620-4596」を入力します。
翻訳元と翻訳先に同じ言語を選択することもできますので、メモとして使用することもできます。



5) ENTER キー を押すと登録を終了してユーザー辞書のサブメニューに戻ります。

登録データ参照方法

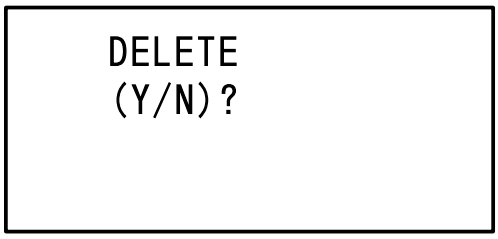
1) ユーザー辞書のサブメニューで「2.VIEW ITEM」を選択して ENTER キー を押すと、最後に登録したデータを表示します。データが1件も登録されていない場合は“MEMORY EMPTY”と表示してサブメニューに戻ります。

2) キーで1画面で表示しきれない部分をスクロール表示し、キーで登録順にデータを表示します。

登録データ消去方法(1件消去)

1) 登録してあるデータを表示した状態でCLEARキー(CLEAR)を押すと”DELETE (Y/N)?” と表示します。

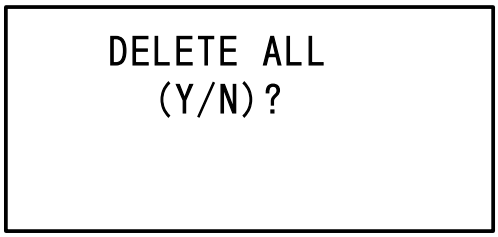
2) ENTERキー(ENTER)かアルファベットの(Y)を押すと表示しているデータを1件消去してユーザー辞書サブメニューに戻ります。消去したくない場合はESCキー(ESC) かアルファベットの(N)を押します。



登録データ消去方法(全件消去)

1) ユーザー辞書のサブメニューで「3.DELETE ALL」を選択してENTERキー(ENTER)を押すと、”DELETE ALL (Y/N)?” と表示します。

2) ENTERキー(ENTER)かアルファベットの(Y)を押すと登録データを全件消去してユーザー辞書サブメニューに戻ります。消去したくない場合はESCキー(ESC) かアルファベットの(N)を押します。



11. お気に入り(FAVORITES)

ユーザーが検索した単語、慣用句を登録しておくことができます。旅先や仕事など、目的に応じて使用しそうな慣用句などを選択して登録しておくと便利です。

ボタン電池と単4電池を同時に外した場合とリセット(P.8)した場合はお気に入りの登録内容が消去されますのでご注意ください。

登録方法

1) 単語検索か慣用句のカテゴリー検索で、登録したい単語または慣用句を検索します。

2) 翻訳を表示した状態でスペースキー( )を押すと、”PASTE TO FAVORITES (Y/N)? ” と表示します。ENTERキー(ENTER)かアルファベットの(Y)を押すと登録して翻訳表示に戻ります。登録したくない場合はESCキー(ESC) かアルファベットの(N)を押します。

参照方法

FAVORITESキー(FAVORITES) を押すと登録の新しい順に見出しを表示します。

何も登録していない場合は “FAVORITES NO RECORD!”と表示した後、メインメニューを表示します。

単語検索から関連する慣用句を表示して登録した場合は、検索元の単語→表示している翻訳元慣用句→表示している翻訳先慣用句を登録します。登録の見出しが慣用句ではなく、検索単語となりますのでご注意ください。

例：

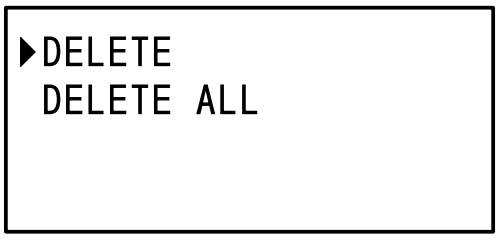
「病院」を検索した後、(➔) で「この辺に病院はありますか」を表示して登録した場合は、「病院」がお気に入りの登録見出しになります。

カテゴリー「緊急事態」→「助けを求める」から検索した「すぐ警察を呼んでください」を登録した場合は慣用句自体がお気に入りの登録見出しになります。

登録削除方法

1) FAVORITES キー (📂) を押すと登録の新しい順に見出しを表示します。

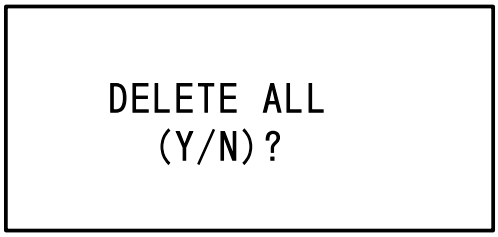
2) 削除したい登録を選択して CLEAR キー (CLEAR) を押すと“DELETE / DETETE ALL” の選択画面を表示します。



3) 選択した1件だけ削除する場合は ”DELETE” を選択、お気に入りの登録全件を削除する場合は “DETETE ALL” を選択して ENTER キー (ENTER) を押します。

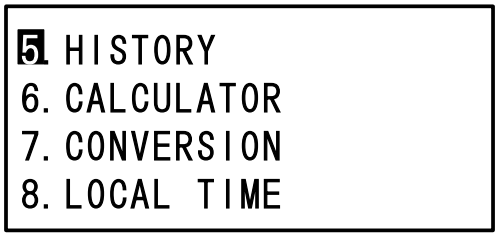
4) “DELETE (Y/N)?” 全件削除の場合は “DELETE ALL (Y/N)?” と表示します。

ENTER キー (ENTER) かアルファベットの (Y) を押すと1件または全件を削除してメインメニューを表示します。削除したくない場合は ESC キー (ESC) かアルファベットの (N) を押します。



12. 履歴（HISTORY）

検索した単語と慣用句はすべて履歴が残ります。メインメニューの「5.HISTORY」を選択して ENTER キー (ENTER) を押すと履歴を参照することができます。



履歴の消去はお気に入りの削除と同様です。履歴を選択して CLEAR キー (CLEAR) を押すと“DELETE / DETETE ALL” の選択画面を表示しますので、お気に入りの削除と同様に操作して削除します。

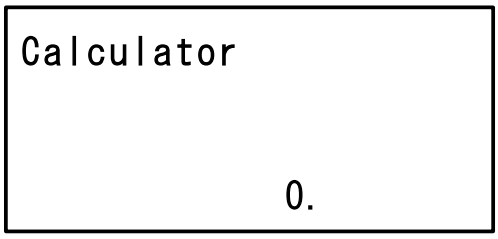
ボタン電池と単4電池を同時に外した場合とリセット（P.8）した場合は履歴が消去されますのでご注意ください。

13. 電卓(CALCURATOR)

12 桁電卓機能です。最大 12 桁の四則計算、メモリー計算、パーセント計算を行うことができます。

CAL/CONV キー を押すと電卓画面を表示します。

ESC キーを押すと電卓を終了してメインメニューを表示します。



使用方法は通常の電卓と同様です。

数字：

小数点：

＋：　－：　×：　÷：

％：　±：　＝：　CE：　AC：

メモリー計算

メモリー内に数値がある場合は M を表示します。

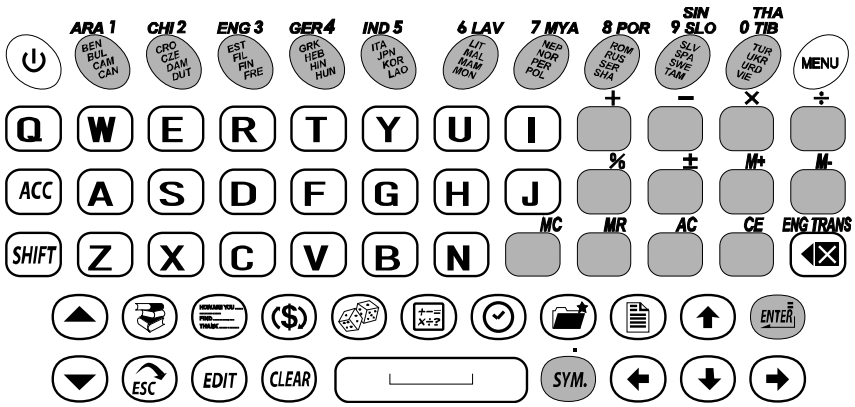
M+ ：下段の値(入力値・計算結果)をメモリーに加算します。

M- ：下段の値(入力値・計算結果)をメモリーから減算します。

MR ：メモリー内の値を下段の計算値に入力します。

MC ：メモリー内の値を消去します。

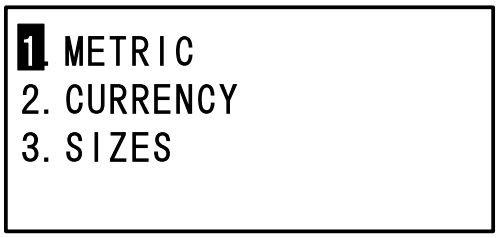
電卓機能で使用するキー



14. 単位変換(CONVERSION)

本機には計測単位変換機能、通貨単位変換機能、服などのサイズ一覧表示機能があります。

1.METRIC(計測単位変換)
2.CURRENCY(通貨単位変換)
3.SIZES(サイズ表)

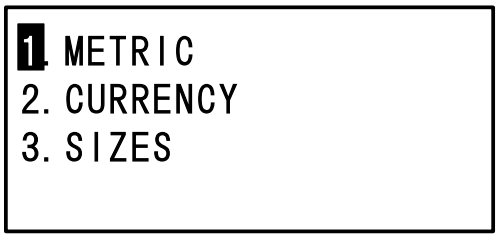


CONVERSION キー ($) を押すと単位変換のサブメニューを表示します。

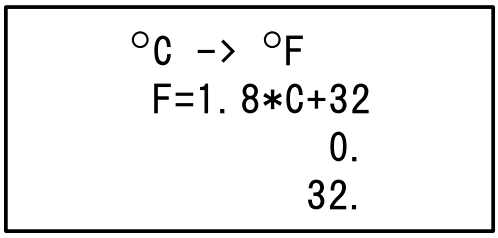
14.1 計測単位変換(METRIC)

本機の計測単位変換では8組の計測単位を相互に変換することができます。

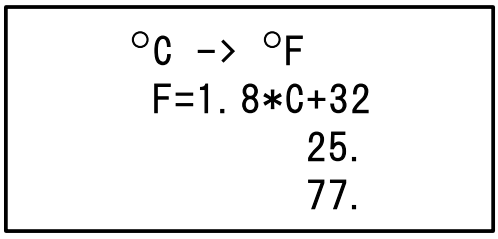
1：°C(摂氏温度) ⇔ °F(華氏温度)
2：M(メートル) ⇔ F(フィート)
3：CM(センチメートル) ⇔ IN(インチ)
4：L(リッター) ⇔ GL(US ガロン)
5：L(リッター) ⇔ BG(ブリティッシュガロン)
6：KG(キログラム) ⇔ LB(ポンド)
7：G(グラム) ⇔ OZ(オンス)
8：A(アール) ⇔ AC(エーカー)



ここでは、1の温度単位変換について説明しますが、他の単位変換も同様の操作です。

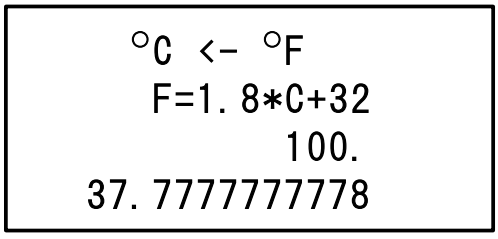


1) 単位変換サブメニューの "1.METRIC" を選択して ENTER キー (ENTER) を押すと、摂氏→華氏の変換画面を表示します。



2) 摂氏温度を入力すると下段に華氏温度を表示します。
例:"25"を入力すると華氏"77"を表示します。

3) (←)(→) を押すと華氏→摂氏の変換画面を表示し、華氏温度入力モードになります。



4) 華氏温度を入力すると下段に摂氏温度を表示します。
例:"100" を入力すると"37.77777777778"と摂氏温度を表示します。

5) 他の計測単位変換を選択するには (▲)(▼) で変換する単位を選択します。

6) 他の変換の方法も単位と変換式を表示しますので、摂氏・華氏変換と同じ要領で変換します。

7) ESC キー (ESC) で単位変換のサブメニュー画面に戻ります。

14.2 通貨単位変換（CURRENCY）

本機の通貨単位変換では、8 組の通貨を単位を相互に変換することができます。通貨名は下記の 8 種類が初期設定されています（USD は米ドル、通貨名は変更可能です）。

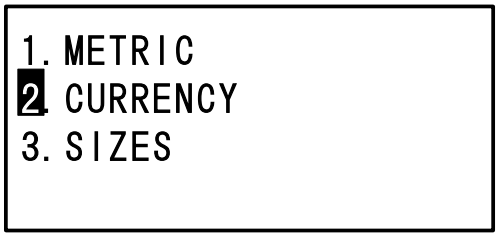
1：USD ⇔ EUR（ユーロ）
2：USD ⇔ GBP（英国ポンド）
3：USD ⇔ RMB（中国元）
4：USD ⇔ JPY（日本円）
5：USD ⇔ KRW（韓国ウォン）
6：USD ⇔ THB（タイバーツ）
7：USD ⇔ CAD（カナダドル）
8：USD ⇔ AUD（オーストラリアドル）

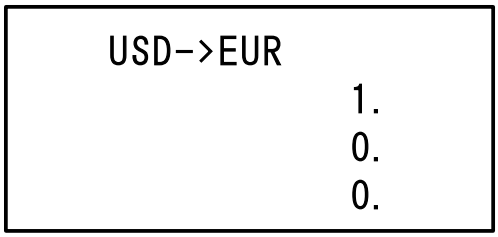
通貨の交換レートは日々変動しますので、出荷時には設定されていません。

ご使用前にユーザー自身が**交換レートを設定する必要があります**のでご注意ください。また、設定した交換レートは、ボタン電池と単4電池を同時に外した場合とリセット（P.8）した場合は消去されますのでご注意ください。

1) 単位変換サブメニューの "2.CURRENCY" を選択して ENTER キー (ENTER) を押すと、通貨単位変換画面を表示します。

例では "USD⇔CAD" を "AUD⇔JPY" に変更して、交換レートを設定します。

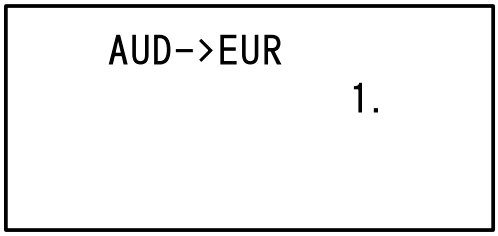




2) (▲)(▼) で8組の通貨単位を切り替えますので、数回押して、"USD->CAD"を表示します。

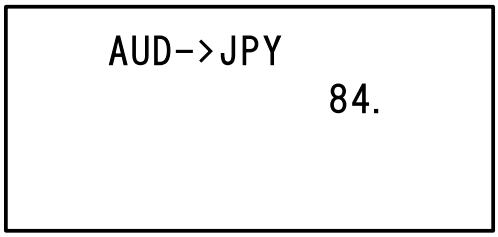
3) EDIT キー (EDIT) を押すと設定モードになり、設定可能な部分が点滅します。最初は通貨単位名称"USD"が点滅しますので、ここに"AUD"と入力します。

通貨単位のような大文字を連続入力する場合は、SHIFT キー (SHIFT) を 2 回押して CAPS 機能を有効にしておくと便利です。



4) (◀)(▶) で点滅部分を移動して、"CAD" を "JPY" に変更し、交換レートを入力します（例では 1AU$=84 円）。

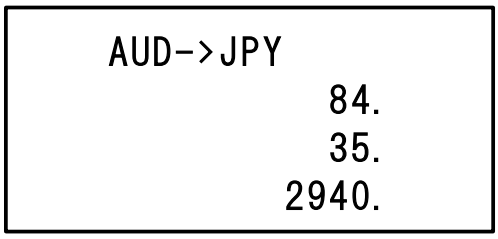
変換レートには少数以下の入力ができません。必要な場合はレートの桁を変えて、読み替えてください。

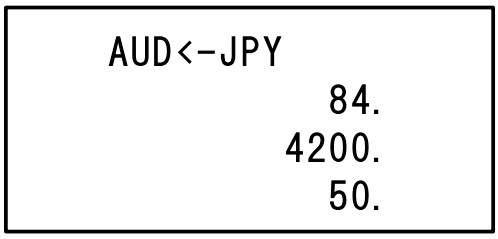


5) ENTER キー (ENTER)を押すレートが登録され、点滅箇所がなくなります。

6) 金額(AU$)を入力すると日本円に変換されます。
例：AU$35 → 2940 円
(←)(→) を押すと逆の変換（日本円→AU$）になり、金額(日本円)を入力するとAU$に変換されます。
例：4200 円 → AU$50

7) ESC キー (ESC) で単位変換サブメニューに戻ります。

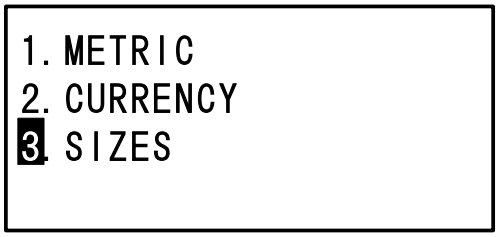




14.3 サイズ表（SIZES）

服と靴の国別サイズ表4種類（下記）を表示します。

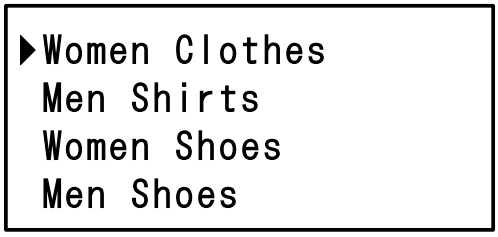
Women Clothes	：婦人服
Men Shirts	：紳士シャツ
Women Shoes	：婦人靴
Men Shoes	：紳士靴

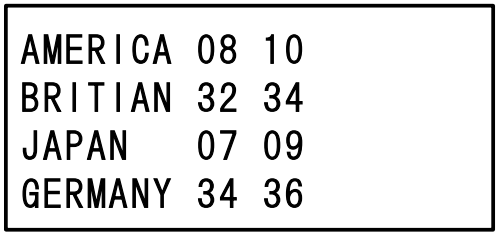


1) 単位変換サブメニューの "3.SIZES" を選択して ENTER キー (ENTER) を押すと、サイズ表一覧画面を表示します。

2) (↑)(↓) で表示するサイズ表を選択して、ENTER キー (ENTER) を押すとサイズ表を表示します。
例：婦人靴
表の右（大きなサイズ）と下（EUROPIAN）の表示しきれていない部分は (←)(→)(↑)(↓) で左右上下にスクロールすると表示されます。

3) ESC キー (ESC) でサイズ表一覧画面に戻ります。





収録しているサイズ表の内容一覧は次ページをご参照ください。

Women Clothes(婦人服)

America(アメリカ)	08	10	12	14	16	18	20
Britain(イギリス)	32	34	36	38	40	42	44
Japan(日本)	07	09	11	13	15	17	19
Germany(ドイツ)	34	36	38	40	42	--	--
Europe(ヨーロッパ)	36	38	40	42	44	46	48

Men Shirts(紳士シャツ)

America(アメリカ)	14	14½	15	15½	16	16½	17	17½
Britain(イギリス)	14	14½	15	15½	16	16½	17	17½
Japan(日本)	36	37	38	39	40	41	42	43
Europe(ヨーロッパ)	36	37	38	39	40	41	42	43

Men Shoes(紳士靴)

America(アメリカ)	6½	7	7½	8	8½	9	9½	10
Britain(イギリス)	5½	6	6½	7	7½	8	8½	9
Italy(イタリア)	38	39	40	41	42	43	44	45
Japan(日本)	24	24½	25	25½	26	26½	27	27½
France(フランス)	38	39	40	41	42	43	44	45
Spain(スペイン)	38	39	40	41	42	43	44	45

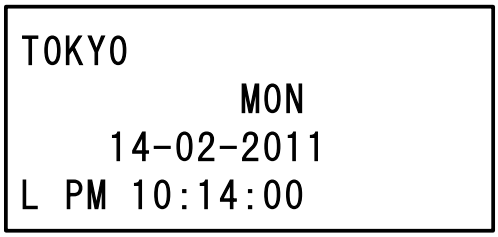
Women Shoes(婦人靴)

America(アメリカ)	5½	6	6½	7	7½	8
Britain(イギリス)	4½	5	5½	6	6½	7
Italy(イタリア)	37	37½	38	38½	39	39½
Japan(日本)	23	23½	24	24½	25	25½
France(フランス)	36	37	38	39	40	41
Spain(スペイン)	37	38	39	40	41	42

15. 時計(LOCAL TIME / WORLD TIME)

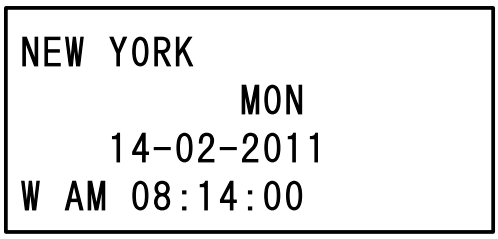
TIME キー を 1 度押すと設定したローカルタイムを表示します(6.1 時間設定 → P.13)。

画面左"L"の点滅がローカルタイム表示を意味します。



TIME キー をもう 1 度押すとワールドタイム(前回表示した都市の時間)を表示します。

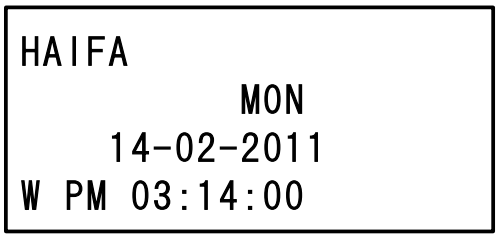
画面左"W"の点滅がワールドタイム表示を意味します。



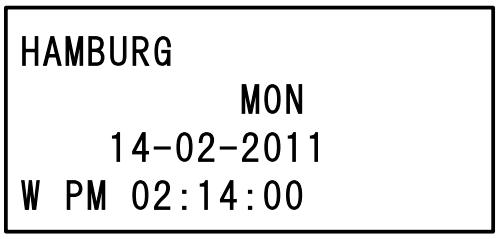
都市名指定ワールドタイム表示

を押すとアルファベット順に都市名とその時刻を順に表示します。

時間設定と同様に都市名の最初のアルファベットを入力すると、より速く検索できます。



HANBURG を探す場合は、"H"を入力して HAIFA を表示させてから を押すと早く検索できます。



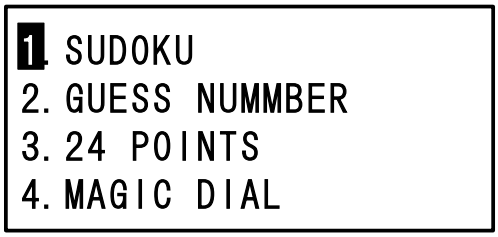
ESC キー でメインメニューに戻ります。

16. ゲーム(GAMES)

本機には5種類のゲームを収録しています。

1. SUDOKU
2. GUESS NUMMBER
3. 24 POINTS
4. MAGIC DIAL
5. GUESS WORDS

GMES キー を押すとゲームのサブメニュー(ゲームの選択画面)を表示します。



で選択して ENTER キー を押すと各ゲームを起動します。

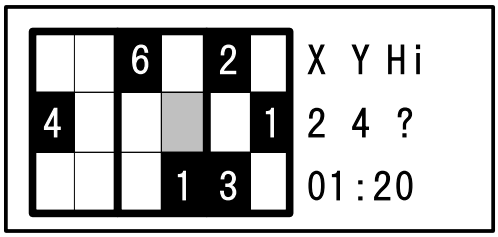
16.1 SUDOKU

縦･横の列の各マスと2×3の四角の各マス（全6×6マス）に、下記3つの条件を満たすように1～6までの数字を入れて表を完成させます。

- 縦1列に1～6の全ての数字が入る
- 横1列に1～6の全ての数字が入る
- 2×3のマス目内に1～6の全ての数字が入る

表示説明：

2×3のマスが3×2個ありますが、縦方向に表示し切れないので ▲▼ で縦方向にスクロールして表示します。



画面右の数字は、選択されているマスの位置を点滅（図では灰色）表示します。

X の下に2、Y の下に4 と表示されている時は、縦上から2段目･横左から4 列目のマスを意味します。

画面右の ”Hi” 下のマークは以下を意味します。

？：選択中のマスが空白
✓：選択中のマスに入力した数字が正しい
×：選択中のマスに入力した数字が誤り

画面右下の時間は、ゲーム開始後の経過時間を示します。

操作方法：

▲▼ キーで選択するマスを移動させ、空白のマスに1～6までの数字を数字キーで入力します。

入力した数字が正しければ ✓ 、間違っていれば×が画面右の”Hi”下に表示されます。

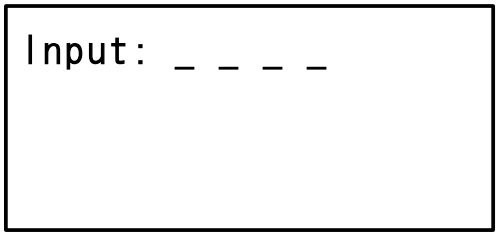
入力数字の訂正は、点滅した状態でそのまま別の数字を入力します。

全部のマスに数字を入力したら、ENTER キー ENTER を押します。

ESC キー ESC を押すとゲームを終了してゲームのサブメニューに戻ります。

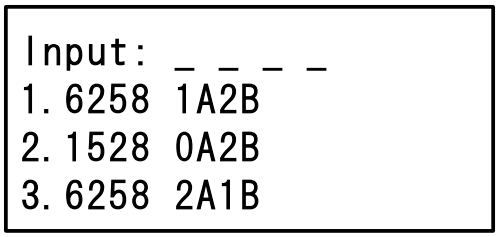
16.2 GUESS NUMMBER（番号当てゲーム）

各桁の数字が異なる4桁の数字当てゲーム。8回で当てられればあなたの勝ちです。



1) 4桁の数字を入力します。入力中は ← → で入力位置（桁）を移動できます。

2) 1233（3 が 2 つある）のように条件に合わない数字を入力すると " Input: Error! Press Esc to quit! Others continue! " と表示しますので、続ける場合はそのまま数字を入力します。ESC キー (ESC) を押すとゲームを終了します。



3) ENTER キー (ENTER) を押して数字を決定すると、入力した数字と当たり･はずれを表示します。

nA：n は値と位置（桁）が合っている正解の数

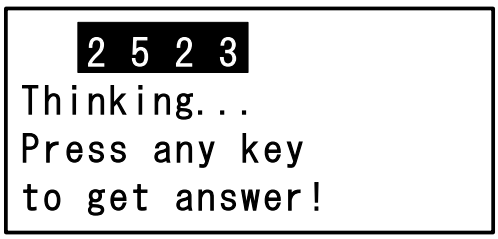
nB：n は値は合っているが位置(桁)が違っているものの数

4) 8回以内で当てられれば "You win!" と表示し、当てられなかった場合は "Sorry! Fail!" と表示します。

ESC キー (ESC) を押すとゲームを終了してゲームのサブメニューに戻ります。

16.3 24 POINTS（計算ゲーム）

4つの数字を加減乗除し、解答が24になる計算式を当てるゲームです。



1) 4つの数字を表示します。

2) 数字をすべて表示順のまま使用して解答が 24 になるような計算式を考えます。

3) ENTER キー (ENTER) を押すと正解が表示されます。

例の正解は、((2×5)－2)×3 です。

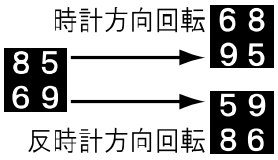
ESC キー (ESC) を押すとゲームを終了してゲームのサブメニューに戻ります。

16.4 MAGIC DIAL（数字合わせゲーム）

9つの数字（3×3）を並べ替えるゲームです。

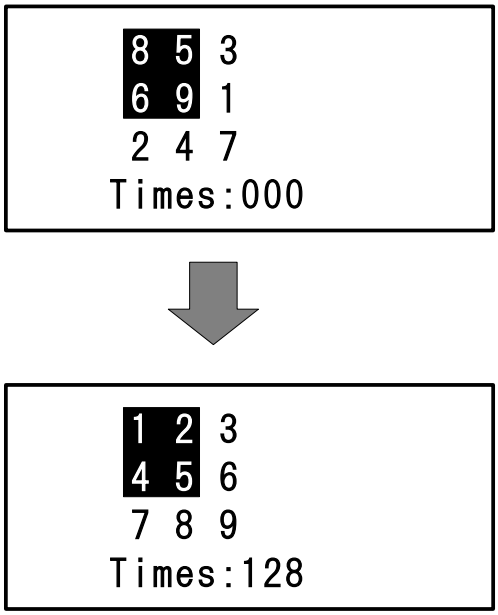
1) ⬆⬇⬅➡ キーで反転部分を上下左右に移動することができます。

2) 反転部分の数字は、ENTER キー ENTER で時計方向に回転し、スペースキー ␣ で反時計方向に回転します。



回転する度に Times のカウンターが1ずつ加算されていきます。

3) 反転部分の移動と回転を繰り返して
1 2 3
4 5 6
7 8 9
となるように並べ替えます。



ESC キー ESC を押すとゲームを終了してゲームのサブメニューに戻ります。

16.5 GUESS WORD（英単語当てゲーム）

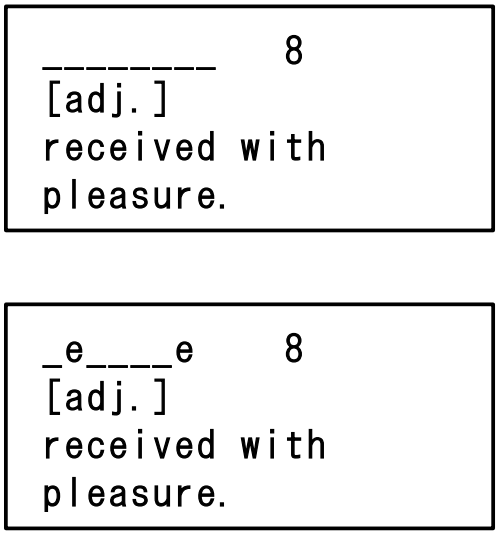
英単語当てゲームです。

英単語の意味を簡単な英文で説明します。英文が1画面に表示しきれない場合は ⬆⬇ でスクロール表示します。

これをヒントに8回で英単語を当てられればあなたの勝ちです。

アルファベットを1文字入力すると、入力した文字が単語に含まれる場合はそのアルファベットを表示します。

例の場合、"e" を入力すると、"_e____e" と表示します。例の正解は ”welcome” です。



ESC キー ESC を押すとゲームを終了してゲームのサブメニューに戻ります。

17. トラブルQ＆A

「故障かな？」と思う前に、以下の項目をチェックしてください。

症状：電源が入らない

原因と対処

1) 電池が消耗している。→電池を交換してください（P.6-7）。

2) 電池が正しくセットされていない。→電池を正しくセットしてください（P.6-7）。

3) 単4電池を入れる前にリチウム電池の絶縁紙を取外した。　→ リセットしてください（P.8）。

4) 単4電池とリチウム電池を同時に外した。　→ リセットしてください（P.8）。

5) 購入後初めての起動で電源が入らない。　→ リセットしてください（P.8）。

症状：液晶表示が薄くて見づらい

原因と対処

1) コントラスト調整が適正でない。→ コントラストを調整してください（P.16）。

2) 単4電池が消耗している。→ 単4電池を交換してください（P.6-7）。

症状：液晶表示が濃すぎて見づらい・バックが黒く表示される

原因と対処

1) コントラスト調整が適正でない。→ コントラストを調整してください（P.16）。

症状：リチウム電池がすぐに消耗してしまう

原因と対処

1) 単4電池が入っていない。　→ 常に単4電池を入れておいてください。

2) 単4電池が消耗している。　→ 単4電池を交換してください（P.6-7）。

症状：通貨変換で、どの通貨に変換しても同じ値になる

原因と対処

1) 変換レートが設定されていない。→ 変換レートを設定してください（P.36-37）

症状：電池を外したら登録した通貨レートやユーザー辞書が消えてしまった。

原因と対処

1) ボタン電池と単４電池を同時に外した。

→ 電池を全て取り外すと全ての設定が消去されますのでご注意ください。（P.7）

2) ボタン電池が消耗している時に単４電池を外した。

→ 設定データ保護のため、ボタン電池は１年に１回程度交換してください。（P.7）

3) 単４電池が消耗している時にボタン電池を外した。

→ ボタン電池交換前に単４電池で動作することを確認してください。（P.7）

症状：自動的に電源が切れてしまう

故障ではありません電池消耗防止のためのオートパワーオフ機能です。

約3分間操作をしないと自動的に電源が切れます。